

第41回日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会

2026 島根県予選大会実施要項

1. 主旨

公益財団法人日本サッカー協会及び一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟、また、（社）島根県サッカー協会及び島根県クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うユース年代の少年のサッカー技術の向上と健全な心身の育成をはかるとともに、クラブユースの普及と発展を目的とする。

2. 主催

一般社団法人 島根県サッカー協会
一般社団法人 島根県サッカー協会 3種委員会 島根県クラブユースサッカー連盟

3. 期日

2026年 4月29日 ～ 5月6日

4. 会場

サンビレッジ浜田・松江サブグラウンド・中海スポーツパーク

5. 出場資格

公益財団法人日本サッカー協会に第3種加盟登録し、なお日つ日本クラブユースサッカー連盟に加盟登録したチームであること。

①出場選手は他のクラブチーム及び中等学校サッカー部などに二重登録されていないこと。

②2011年4月2日以降の出生者を対象とする

③出場チームは15名以上の選手でチーム構成され、うち11名以上は日本サッカー協会第3種加盟登録選手であり、なお日つ2011年4月2日から2014年4月1日までの出生者を対象とする。

④出場チームの同一下部組織第4種（日本サッカー協会クラブ申請済クラブ）登録選手に限り、種別変更（移籍）せず第4種登録選手のままの出場を認める。但し、同一下部組織第4種登録チームを複数所有しているチームの選手登録は、いずれかの1チームからに限定するものとする。また同じクラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。

⑤各チームの登録選手は、日本協会発行の選手証（カード）の選手証または電子選手証）を持参しなければならない。ただし、写真貼り付けにより、顔の認識ができるものであること。※電子選手証とは、本協会web登録システム「kickoff」から出力した選手証・大会申込書を印刷したもの、またはスマートフォンやPC画面に表示したものを示す

6. その他

(1)本大会において上位2チームに6月6日から実施の第41回日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会中国予選大会への上場権利と義務を与える

また、中国大会上位3チームは全国大会（札幌市他）へ、4、5位のチームは、山梨県富士河口湖町で実施される、JYCCインターシティカップ2026への上場権利と義務を有する。

(2)本大会において、**3、4位チームは7月11、12日に島根県**で実施の第27回中国クラブユース選手権大会への上場の権利と義務を有する

7. 参加費

1チーム：**30,000 円**

振込先：日本海信用金庫

店番 049 口座番号 0280282

マツノ ヒロアキ
松野 英昭

締切：2026年4月17日（金）

8. エントリー表

エントリー表はメールにて下記アドレスへ申送ください 締切：2026年4月17日（金）

hjgnn677@ybb.ne.jp

2026 島根県予選大会規定

(1) 競技方法

参加チーム7チームで総当たりのリーグ戦を4月29～5月6日で実施する
(別紙組合せ参照)

(2) 競技規則

- 1) (財)日本サッカー協会「サッカー競技規則2025/2026」に準ずる
- 2) 試合時間は前後半各35分の計**70分ゲーム**(35-10-35)とする。
予選リーグ、交流リーグについては同点の場合は引き分け。順位決定トーナメントについては引分けの場合、前後半各10分の延長戦を行い、勝敗が決まらない場合はペナルティーキック方式により勝敗を決定する。
- 3) 順位決定
リーグ戦における順位決定は以下の通りとする(①～④)
 - ①勝ち点は、勝=3点・引き分け=1点・負け=0点とし勝ち点が多い方を上位とする
 - ②勝ち点と同じ場合は当該チームの対戦結果にて勝利チームを上位とする
 - ③勝ち点と同じ場合には得失点差の多い方を上位とする
 - ④得失点差が同じ場合には総得点の多い方を上位とするが、なお引き分けの場合は抽選とする。
- 4) 警告・退場
 - ①予選リーグにおいて、警告が2回になった選手は次の1試合は出場できない。なお退場、退席を命じられた者は、次の1試合に出場できない。その後の処置は、大会委員会で決定する。
 - ③本大会で受けた累積警告は中国大会には持ち越さないものとする。ただし、本大会における出場停止処分が未消化の場合は中国大会に持ち越され適用される。
- 5) 選手登録
 - ①大会参加資格を有する者の中で20名の登録をし、試合開始30分前までに会場本部にメンバー表を2部提出する。試合前に登録した選手証の確認を受ける
 - ②選手交代に関しては、登録をした20名の選手の内、先発出場選手以外の交代要員9名までの交替を認める(GKを含む)
選手交代は交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)
ハーフタイムでの選手交代は後半の交代回数に含まれない。
 - ③各試合の登録後、試合開始までの時間に、ケガなど特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場する事が不可能であると本部が判断した場合のみエントリー内容を変更する事ができる
 - ④選手の登録は40名以内とする。スタッフ登録数の制限は設けない。(スタッフも事前に送られたエントリーから登録をする。)
- 6) ユニフォーム
ユニフォームは、正の他に副として正とは異なる色のユニフォームを用意し試合会場に持って行くこと(GKを含む)。背番号は試合毎の選手登録用紙の番号を正・副とも一致させ使用する。またパンツに番号を付けている場合はその番号も一致させる。パンツについてはパンツと同色のものを使用すること。
試合開始60分前にユニフォームのチェックを(FP・GK)行なう。
ユニフォームに関して、質疑があるチームはあらかじめ事務局にチェックを受けること。
審判と区別のつきにくい(まぎらわしい)ものは着用できない。まぎらわしいものについては審判服をチームで準備する。
ユニフォーム規定について緩和せず、従来通りの規定で行う。
- 7) 選手証
試合において出場する選手は(財)日本サッカー協会発行の選手証を会場運営に提示し確認を受ける。選手証の不携帯若しくは選手証に写真が貼ってない場合は出場を認めない
※電子選手証とは本協会web登録システム『kickoff』から出力した選手証、またはスマートフォンやPC画面に表示したものを示す。
- 8) その他
 - ①チームベンチへの入席は、事前に登録されたスタッフ、選手の中から、スタッフ5名選手20名以内とし、それ以外の入席を禁ずる。
控え選手はベンチに待機しなくてはならない。(ウォーミングアップ時を除く)
登録選手は必ず全員が傷害保険に加入していること。試合会場での応急措置は主催者側で行うがそれ以降はチームにて処置すること。
 - ②原則試合時間内に飲水時間は設けなが気温状況により飲水タイムを設ける。
 - ③審判については、出場する各チームに帯同審判を義務づける。
 - ④試合会場では応急処置のみ主催者の責任とする。
 - ⑤落雷、台風等の悪天により、大会が中止・中断になる場合がある。
 - (1)当該試合が後半30分を経過していない状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討する。中断時から試合を再開したときは選手は中断時の選手とする。
なお、再開試合が不可能な場合は抽選とする。
 - (2)当該試合が後半30分を経過した状況での中断の場合は、原則として再開を検討するが、再開が不可能な場合はその時点の得点で試合成立とする。
なお、同点の場合は抽選とする。
- 9) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律委員会にて決定する。